

【講座の概要】

プレス加工は、同一規格・高精度の部品を大量生産する最適な加工技術ですが、さらなるコスト低減や効率化を進める工夫がなされてきています。この講座では、順送型やトランスファー型など自動化型について学ぶとともに、金型設計のポイントをより詳細に解説します。

【目標】

◎即戦力の金型設計技術者を目指します。

【受講対象】

- ◇ プレス加工・金型の基礎知識がある方
- ◇ これからプレス金型設計技術者を目指す方
- ◇ より深く金型設計を学びたい方
- ◇ 順送型やトランスファー型の金型製作に従事する方
- ◇ 高校生、大学生、社会人、職業訓練希望者

【講師紹介】

◇ 佐藤型設計事務所代表 佐藤 裕幸

これまでに電機部品精密金型や自動車部品金型など、単工程型、順送型、トランスファー型、複合型など2000型以上の設計実績。

今ではあたりまえとなった自動車3次元形状部品の順送型技術の確立に、約35年前草分け的に取り組みその技術確立に尽力。また約30年前には、当時大手金型メーカーが試験的に導入していたにすぎないCADを先駆的に導入し、CADによる金型設計手法や設計効率化ソフトを開発し、「プレス技術」「型技術」など専門誌への記事執筆や講演活動により金型業界へのCAD普及に貢献。

最近では、プレス加工ラインと機械加工ラインの融合による自動化への取組や新商品開発支援にも取り組んでいます。



【講座内容・時間】

1. 総抜き型.....3時間
1-1 総抜き型の特徴
1-2 総抜き型の設計
2. トランスファー型.....3時間
2-1 トランスファー型の特徴
2-2 トランスファー型の設計
3. 順送型.....6時間
3-1 順送型の特徴
3-2 順送型の設計
4. 金型各部の詳細設計.....6時間
4-1 金型構造
4-2 部品設計
4-3 カム機構
4-4 ミス検出

————— 講座時間数18時間

(内容時間は一部変更される場合があります)

